

2 出稼対策事業

(1) 出稼の概要

当市の出稼労働者数は、昭和49年の8,489人をピークに減少傾向が続いている。

今後も出稼労働者の高齢化による引退などの要因により、出稼労働者数は年々減少していくものと見込まれる。出稼先における賃金不払、労働条件によるトラブルなどの諸問題は、最近では少なくなってきた。

①出稼労働者数

		令和2年度 (人)	令和3年度 (人)	対前年度比 (人、%)	
総数		58	58	0	0
就労形態	夏型	4	1	△3	△75.0
	冬型	35	40	5	14.3
	通年型	19	17	△2	△10.5
性別	男	51	54	3	5.9
	女	7	4	△3	△42.9

- ・市人口対比 2904.6 : 1 (令和2年国勢調査人口 168,466人)
- ・就労人口対比 1428.0 : 1 (令和2年国勢調査就労人口 82,826人)
- ・農林業兼業者 17人 (出稼労働者総数に占める割合 29.3%)

②就労地

(単位：人)

都道府県	埼玉県	東京都	愛知県	神奈川県	千葉県 / 長野県	その他	合計
出稼労働者数	12	10	9	6	4 / 4	13	58

③就労業種

(単位：人)

	農林水産業	建設	製造	運輸通信	その他	合計
男	1	21	13	7	12	54
女	0	0	0	0	4	4
合計	1	21	13	7	16	58

④年齢構成

(単位：人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代～	合計
男	0	1	2	9	17	25	54
女	0	0	0	0	0	4	4
合計	0	1	2	9	17	29	58

(2) 出稼援護事業

出稼労働者に対する安定的就労と作業環境の安全衛生を確保し、福祉の向上を図るため出稼援護対策を実施している。

- ①相談活動 就労前の指導、各出稼援護対策のPR、相談受付
 <市民課、商工労政課、各総合支所、各出張所>

②健康診断の実施 ※自己負担額 3,800 円

- 対 象 出稼労働者手帳を持っている弘前市民
受診日時 随時
受診方法 出稼労働者手帳を持って直接指定医療機関の窓口へ
検査項目 ①既往歴及び業務歴の調査
②自覚症状及び他覚症状の有無の検査
③身長、体重、視力、聴力の検査
④胸部X線検査
⑤血圧測定
⑥血液一般検査
⑦肝機能検査
⑧血中脂質検査
⑨代謝系検査
⑩尿検査
⑪心電図検査

健康診断受診実績

(単位：人)

年度	受診者数
平成 26 年度	101
平成 27 年度	86
平成 28 年度	73
平成 29 年度	61
平成 30 年度	43
令和元年度	41
令和 2 年度	19
令和 3 年度	22